

# 村田養豚場西横の木津川市による国有水路工事と 村田養豚場の新しい排水設備の工事のいずれも建設業者 H が施工。



木津川市による国有水路工事と、古い汚水槽を撤去する工事は、ほぼ同時に並行して大和郡山市の建設業者 H により施工された。



建設業者 H は平成 31 年 4 月末ごろから始まった村田養豚場の新しい排水設備の工事も施工している。新しい排水設備は 6 月中頃完成した。

# 平成 30 年 3 月以降、建設業者 H は村田養豚場内の様々な工事を施工している。



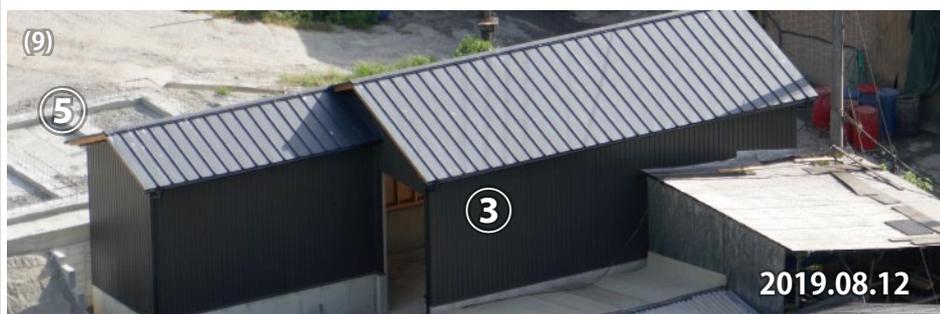
2018 年 3 月、奈良市による水路工事が行われたが、木津川市の水路工事と同様、元請負業者は施工せず、実際に施工したのは建設業者 H である。



2019 年 5 月、建設業者 H は東側豚舎の南にある崖で、土を固める工事を行なった。

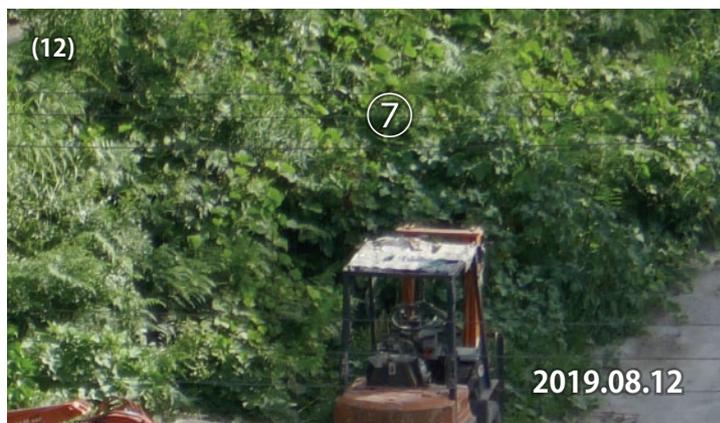


2019 年 5 月下旬から 8 月、建設業者 H は新しい小屋を建設する工事を行なった。





2019年7月中頃、奈良市による水路工事が行われた。この時もやはり元請負業者は施工せず、実際に施工したのは建設業者Hである。このとき2019年3月20日から豚コレラ対策として奈良県が貸し付けていた電気柵が一部撤去された。少なくともこれ以降電気柵は機能していないとみられる。



2019年夏には、奈良県が貸し付けている電気柵は雑草にすっかり埋もれ、太陽電池パネルがどこにあるかもわからなくなっていた。



建設業者Hは2019年8月初め頃から、新しいプレハブ小屋(5)を建設している。また、それと並行して東側豚舎南の崖の上に土を積み増し、露出していた大岩による段差をなくす工事を行なった。

